

平成21年度 個別施策管理シート

個別施策	19循環型社会の形成を支援する	コード 40619	施策推進 責任者	港営部長 企画調整室長 プレジャーボート対策担当部長
個別施策 の目的	サービスの対象者(誰のために)	県市民、港湾利用者、廃棄物を排出する企業		
	サービスの対象物(何を)	都市・港湾活動に伴い発生する廃棄物、循環資源		
	意図(どういう状態にしたいのか)	適切に処理・再生し、都市・港湾活動を円滑に持続させる		
個別施策 の内容	循環資源貨物の増加に対応して、静脈物流拠点の形成を進めるとともに、背後地域より発生する廃棄物や港湾施設維持に伴うしゅんせつ土砂について海面処分場の確保を図り、循環資源や廃棄物を適切に再生・処理し、都市・港湾活動が円滑に持続できるようにしていきます。			

1. 個別施策の成果指標の設定と目標の達成状況

施策の目標	しゅんせつ土砂、廃棄物の処分場の確保を図るとともに、静脈物流にかかる取扱貨物量増加への対応を図ります。				
成果指標名	単位	実績 H19	実績 H20	目標 H	指標の説明(式)
静脈物流にかかる取扱貨物量	実績 目標 千トン	167	192	前年比増	
	前年比率 %	90.8	115.0		毎年目標。弥富ふ頭の金属くず取扱量
しゅんせつ土砂処分場確保容量	実績 目標 万m ³	0	0	930	H27目標。計画処分量から処分実績及び仮置き場容量を除いたもの
	達成率 %	0.0	0.0		
一般廃棄物受入可能容量	実績 目標 万m ³	0	0	10	H26目標
	達成率 %	0	0		
目標の達成に影響を及ぼす 外的要因等	世界の景気動向による貨物量の減少				

2. 個別施策を構成する事務事業の今後の方向性

コード	事務事業名	事務事業の概要	主な成果指標名 (又は活動指標名)	単位	成果・事業費(千円・人件費込)			目標値 (目標年度)	目標達成に 向けての状 況	事務事業の改善 ・見直しの余地		施策 貢献度 (H20)	適時 性 (H22)	今後の方向性			備考
					成果実績 決算額	成果実績 決算見込額	成果目標 予算額			多い	少ない			事務 事業の 方向性	取組の 方向性	コスト 削減 裁量 余地	
4061901	しゅんせつ土砂処分場計画の策定	継続的に発生するしゅんせつ土砂の大規模処分先について、国土交通省中部地方整備局と調整するとともに、土砂処分場の確保に向けた検討・調査を行います。	検討内容の進捗率	%	20 6,948	30 7,016	80 4,128	100 (H22)	やや遅れ	-	○	-	普通	継続	維持	無	
4061902	一般廃棄物最終処分場計画への協力(港湾計画の策定)	稲永ふ頭における名古屋市の一般廃棄物最終処分場計画に関する調整を行います。	港湾計画に位置づける		- 2,084	1 2,105		1 (H20)	完了	/	/	/	/	/	/	/	・20年度軽易な変更済み
4061903	静脈物流拠点配置計画の策定(港湾計画の策定)	静脈物流への対応方針に基づき、静脈物流関連の貨物及び企業立地の動向を調査研究し、西部地区の静脈物流拠点の適正な配置の検討を行います。	策定進捗率	%	20 1,303	26 1,316	100 1,337	100 (H21)	遅れ	-	○	-	-	終了	-	-	・21年度軽易な変更にて対応 ・事業費には、他の(港湾計画の策定)と不可分の調査費を含みません。(H19:24,095千円、H21:93,200千円)
4061904	稲永ふ頭廃棄物処理場の事業化	稲永ふ頭における埋立護岸等の基本設計を行い、国土交通省と予算に関する調整を行います。	事業採択	回	- 174	1 175		1 (H20)	完了	/	/	/	/	/	/	/	
4061905	弥富ふ頭第1貯木場南側廃棄物処分場の事業化	弥富ふ頭第1貯木場南側における廃棄物埋立護岸の基本設計を行うとともに、国土交通省と予算に関する調整を行います。	事業採択	回	- 174	1 175		1 (H20)	完了	/	/	/	/	/	/	/	
4061906	南5区第2期土砂処分場に関する調整	南5区第2期開発に係る現況把握及び地元関係者(知多市、漁業協同組合、アセック)との情報交換を行います。	漁業協同組合の合意件数	件	0 8,837	0 8,949	3 7,041	3 (-)	遅れ	○	-	低い	低い	継続	維持	無	・関係者との情報交換は継続実施していますが、現状では状況変化が見えにくく貢献度、適時性ともに低いと評価しました。
4061907	稲永ふ頭廃棄物埋立護岸整備事業	稲永ふ頭に廃棄物埋立護岸を整備し、一般廃棄物及びしゅんせつ土砂等の処分場を整備します。規模:4.9ha	事業進捗率	%	/	/	/	100 (H25)	/	/	/	/	/	/	/	/	・21年度追加事業
4061908	弥富ふ頭廃棄物埋立護岸整備事業	弥富ふ頭第1貯木場南に廃棄物埋立護岸を整備し、しゅんせつ土砂処分場を整備します。規模:9.6ha	事業進捗率	%	/	/	98,178	100 (H24)	/	/	/	/	/	/	/	/	・21年度追加事業
施策コスト(事業費合計)					19,520	19,736	110,862										

注) 目標値欄の「継続事業」は完了年度を定めず行う事業です。この場合の目標値及び目標年度は原則としてH24年度の間目標として設定しています。
注) 事業費は総事業費から本組合負担分を抽出して計上しています。

3. 個別施策の実現に向けた今後の展開方向

現状における課題認識	・循環資源貨物の取り扱いが増加しており、静脈物流拠点配置計画の策定については、速やかに対応する必要があります。
構成事務事業の適正性(事務事業の構成内容の妥当性)	・事務事業構成は概ね妥当であると考えます。
今後の展開方向(新規事業の創出、事務事業の見直し等)	・港湾計画の改訂には他の調整も要することから、軽易な変更手続により、西部地区の静脈物流拠点計画を港湾計画に位置づけます。